

平成 27 年度 横浜精神分析研究会のご案内

皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

研究会では精神分析に関する文献講読会と症例検討会を開催いたします。一昨年 of 文献講読会ではクラインを、昨年はウィニコットを取り上げました。今年度はその原点である S.フロイトを取り上げます。精神分析は S.フロイトによってヒステリーの治療法として見出されました。現代の精神分析は S.フロイトの頃のそれとは大きく変遷してきていますが、今に至ってもなお S.フロイトに戻りつつ、S.フロイトを参照し続けています。S.フロイトは膨大な著作を残しました。そのため、S.フロイトの著作を前期・中期・後期に分け、3 年かけて網羅していく予定です。今回はその中の前期の著作 11 本を取り上げます。具体的には発表者がそれぞれの論文を要約した上で、疑問や批判を提出し、それを元に参加者全員で議論していきます。長い著作については 2~3 人で分担して担当します。ちなみに文献は岩波版、人文書院版、その他のいずれでも構いません。

症例検討会については、精神分析の症例には特に限らないので、一般的な普通のカウンセリングを行っている症例発表で構いません。ただ、可能なら頻度や時間、方法などがある程度構造化された症例にしてもらえたらと思います。発表の方法は、最終 2 セッションの逐語記録やプロセスノートを持ってくるだけです。症例の概要やこれまでの経過をまとめてくる必要はありません。これによって発表者の負担が減ると同時に、実際のやり取りを細かく検討することができます。

文献講読会と症例検討会はそれぞれ独立していますので、どちらかだけの参加でも構いません。ただ、実際の臨床では両方が密接に絡み合っているため、両方参加することで、より理解が深まると思います。

●スケジュールと取り上げる論文

日時	文献講読会	症例検討会
平成 27 年 4 月 12 日	イントロダクション、発表の割り振り ヒステリー研究 (1895)	発表の割り振り 症例発表 1
5 月 10 日	心理学草案 (1895)	症例発表 2
6 月 14 日	遮蔽想起について (1899)	症例発表 3
7 月 12 日	夢解釈 (1900)	症例発表 4
9 月 13 日	日常生活の精神病理学にむけて (1901)	症例発表 5
10 月 11 日	性理論のための三篇 (1905)	症例発表 6
11 月 8 日	あるヒステリー症例分析の断片 (1905)	症例発表 7
12 月 13 日	ある 5 歳男児の恐怖症の分析 (1909)	症例発表 8
平成 28 年 1 月 10 日	強迫神経症の一例についての見解 (1909)	症例発表 9
2 月 14 日	心的生起の二原理に関する定式 (1911)	症例発表 10
3 月 13 日	自伝的に記述されたパラノイアの一症例に関する精神分析的考察 (1911)	症例発表 11

●日時

毎月 第 2 日曜日 (8 月は除く)

文献講読会 : 13 時 00 分~14 時 20 分

症例検討会 : 14 時 30 分~17 時 00 分

●会場

①かながわ県民活動サポートセンター

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2 (横浜駅から徒歩 5 分)

②六角橋地域ケアプラザ

〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋 3-3-13 (東急東横線 白楽駅から徒歩 10 分)

③白幡地区センター

〒221-0075 横浜市神奈川区白幡上町 44-12 (東急東横線 白楽駅から徒歩 8 分)

(会場は上記 3 ヶ所のいずれかになります。また月によって会場はそれぞれ変更します。)

●参加資格

臨床心理士や医師などの守秘義務をもつ専門家、臨床心理系大学院生など

●費用

①通年での参加 一般 20000 円 (講読会か検討会のどちらかだけ 15000 円)

院生 (修士) 16000 円 (講読会か検討会のどちらかだけ 11000 円)

②単発での参加 一般 3000 円 (講読会か検討会のどちらかだけ 2300 円)

院生 (修士) 2400 円 (講読会か検討会のどちらかだけ 1800 円)

* 支払い後の返金は応じかねますのでご了承ください。

●申し込み方法

①名前 ②所属 ③メールアドレス ④講読会と検討会のいずれの参加か ⑤通年参加か単発参加か ⑥臨床心理士資格の有無、の 6 点を明記して、下記の問い合わせにあるメールアドレスまでご連絡ください。銀行口座をお知らせしますので、振込をしてください。振込を確認できた時点で申し込み確定となります。

●臨床心理士のポイント

日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士更新のためのポイントを申請する予定です。

●問い合わせ

横浜精神分析研究会事務局

北川清一郎 (所属 : 心理オフィス K、臨床心理士、神奈川県臨床心理士会理事)

kitagawa1856@yahoo.co.jp